

令和2年度  
学校だより  
2月号

# かごまち



令和3年1月29日

文京区立駕籠町小学校

校長 矢部 明美

## よく遊びよく眠る

副校長 相蘇 好

今年の立春は2月3日です。立春は二十四節気の最初の節気で、旧暦では新しい年の始まりを意味していました。暦の上では春の始まりですが、まだまだ厳しい寒さが続いています。「春は名のみ」といいたくなりますが、春が産声をあげたととらえ、希望の春を迎えましょう。

古来、人々は太陽や月の動きを見て一日という時間を決め、四季の自然の様子を見て一年という期間を決めていました。時間の感覚も大変おおらかで、季節ごとに1時間の長さが違うということもありました。天体の動きや自然の様子は関わり合っていますが、人の決めた「時間」が、正確になればなるほど、季節とのずれが出てきました。それを修正するために「うるう年」や「うるう秒」が設定されてきたのです。今年の節分が例年と1日ずれているのも、人の生活と季節を調整するためなのです。決められた「時間」は人間の体内時計とも少しずれていて、そのずれは、一日の始まりに太陽を浴びることで調整しているのだそうです。朝起きて太陽の光を浴びることで人の身体も一日が始まるように調整されていきます。太陽が出ているときは外で活動し、暗くなったら眠る。そんな生活が人には必要だとされています。

学校生活には、休み時間等子供たちが外で太陽を浴びて身体を動かす時間があります。今は感染症対策で密にならないことを考えて外遊びの学年を制限していますので、室内遊びの日もあり、いつでも外で遊べるとは限りませんが、自分の学年の割り当ての日には、昨年よりも広々と使える校庭で、のびのびと遊ぶ子供たちの姿が見られます。「駕籠町こども広場」の外遊びでもたくさんの子供たちが遊んでいます。

少しでも体を動かす機会が増えるように、休み時間は校庭、体育館、屋上を学年ごとに割り当て、マスクの着用、手洗いの徹底などの感染症対策をしながら遊んでいます。寒い日などは教室で過ごしたがる子供も少なからず見られますが、担任が様子を見ながら声をかけて促しています。昼間に体を動かし、夜はしっかり眠る。今だからこそ意識していきたいと思えます。

### 2月の行事予定

(出席19日)

### 「寒さに負けない生活をしよう」

日	曜	行事予定	日	曜	行事予定
1	月	全校朝会 ブラインドサッカー体験(4年)	15	月	全校朝会 狂言教室(5・6年)
2	火	安	16	火	
3	水		17	水	避難訓練
4	木		18	木	読(1・2年)
5	金		19	金	クラブ(3年、クラブ見学) 長唄教室(4・5年)
6	土		20	土	土曜授業(公開なし)
7	日		21	日	
8	月	全校朝会 ユニセフ募金始	22	月	全校朝会 茶道教室(3,4年)
9	火		23	火	天皇誕生日
10	水	長唄教室(5・6年)	24	水	長唄教室(5・6年)
11	木	建国記念の日	25	木	校外学習(6年)
12	金	新1年生入学説明会(14:15-15:30)体育館 4時間授業(1年) ユニセフ募金終	26	金	クラブ 6年生を送る会
13	土		27	土	
14	日		28	日	

読...読み聞かせ 安...安全指導

詳しい日程については、学年だよりをご参照ください。

## 保護者会のお知らせ

保護者会を下記のとおり実施します。ご多用の折かと存じますが、ご出席いただきますようお願いいたします。

日時 令和3年3月1日(月) 1～3年生 13:30～14:00

4～6年生 14:15～14:45

場所 各教室

・靴袋とスリッパをご持参ください。

・自転車での来校は、近隣の皆様のご迷惑になりますので、ご遠慮ください。

・安全管理上、保護者用の名札をご使用くださいますようお願いいたします。

・マスクの着用をお願いいたします。体調が悪い場合は出席をお控えください。

## いのちと心の授業

生活指導担当 萩原 咲弥香

1月22日に3年生で「いのちと心の授業」が行われました。今年度は日本ユニセフ協会から金子 雅彦様をお招きし、「世界の子どもの状況とユニセフの活動」についてお話をうかがいました。

お話の中で、世界中に恵まれない環境で生活している子供たちがたくさんいること、子供が水を運ぶことが一家の大切な仕事となっているために学校に通うことができない状況があること等を知りました。代表児童が、実際に水がめ運びを体験し、水くみの大変さを感じる体験も行いました。

今回のお話で、児童たちはユニセフが何のために、どのような活動をしているのかを知ることができました。また、自分たちの当たり前を今一度考え直し、様々なことに感謝の気持ちをもつことや、今自分でできることに精一杯取り組むことの大切さを学ぶことができた授業でした。



## 道徳授業について

道徳担当 近藤 大樹

1月16日(土)に道徳授業が行われました。今年度は感染症予防のため、例年実施していた公開や講座はありませんでした。当日は2校時に低学年、3校時に高学年の授業を設定し、各クラスで親切、家族愛、相互理解、感謝などの内容の授業を行いました。低学年では、自分の気持ちを伝えたり、家族の中で協力したりすることの大切さに気付くことができました。高学年では、相手を尊重したり、感謝したりすることの大切さに気付いていました。どのクラスも子供たち一人一人が真剣に話を聞いて、活発な発言が多く見られました。また、友達の意見にも頷くなど共感している様子も見られました。これからも道徳的価値の理解を基に日常生活の中で実践する力を高めたいけるように指導してまいります。

